第26回
FDフォーラム
報告集

第10分科会

私たちの最新教育改革ビジョン

―近年の新設大学・学部の教育理念・3 つのポリシーから学ぶべきこと

報告者

田中　雅一　氏　　国際ファッション専門職大学　副学長

南野　佳代　氏　　京都女子大学　法学部　教授

齋藤　邦彦　氏　　滋賀大学　データサイエンス学部　教授

コーディネーター

築地　達郎　氏　　龍谷大学　社会学部　准教授

P 1～　事例報告1.　滋賀大学データサイエンス学部　創設、教育、未来　齋藤 邦彦 氏

P13～　事例報告2.　京都女子大学法学部の理念と実践　南野 佳代 氏

P24～　事例報告3.　専門職大学について　田中 雅一 氏

滋賀大学データサイエンス学部
創設、教育、未来

滋賀大学 データサイエンス学部 教授
齋藤邦彦

概要

滋賀大学

1. 滋賀大学データサイエンス学部の創設
2. 滋賀大データサイエンスの教育
3. データサイエンス教育の将来

自己紹介

滋賀大学

- 名古屋大学大学院情報工学専攻
  - 人工知能を研究
- 1994年より滋賀大学経済学部
  - 情報系の教育と研究
- 2015年よりデータサイエンス学部設置に関わる

滋賀大学データサイエンス学部の創設

滋賀大データサイエンス学部

- **データサイエンティスト**育成を目的とする学部
  - 日本初（2017年4月設置）
- 日本初のデータサイエンス教育のモデル
- 数理データサイエンス教育6拠点校（2017年）
- 数理・データサイエンス・AI教育の全国展開（2019年）
  - 中部地区拠点校（155校）

新学部をめぐる動き

- 新学部構想
- 文科省による国立大学改革プラン（2013）
  - 経済学部などの転換、滋賀大は遅れる
- データサイエンス系学部の要請
  - 日本学術会議・ビッグデータ時代に対応する人材の育成の提言（2014）

2011年ごろから始まったビッグウェーブ

- データサイエンス、ビッグデータ　2012年～
  - 21世紀で最もセクシーな職業
- AIブーム　2011年～
  - 日本では2016年頃より
- 自動運転、IoT、フィンテック、ロボットなど
- スマート社会、第4次産業革命、DX

さまざまな不安

- 学生が集まるのか
- データサイエンスブームはいつまで続くのか
  - 10年後にはなくなっているのではないか（2014）
- データサイエンス系学部が急増
  - 新しい学部、大学院が次々に設置される
- 新しいトレンド　AI
  - 開設年度（2016年）にAI（人工知能）が注目を浴びる

カリキュラムの作成

- 日本で初めての学部
  - 海外最先端大学のカリキュラムを参考
  - **情報**と**統計**の科目＋**調査**系
  - 実データを用いた問題解決を行う科目　**価値創造**科目

- 文系と理系、統計系と情報系のつりあい

カリキュラムの問題点と改善

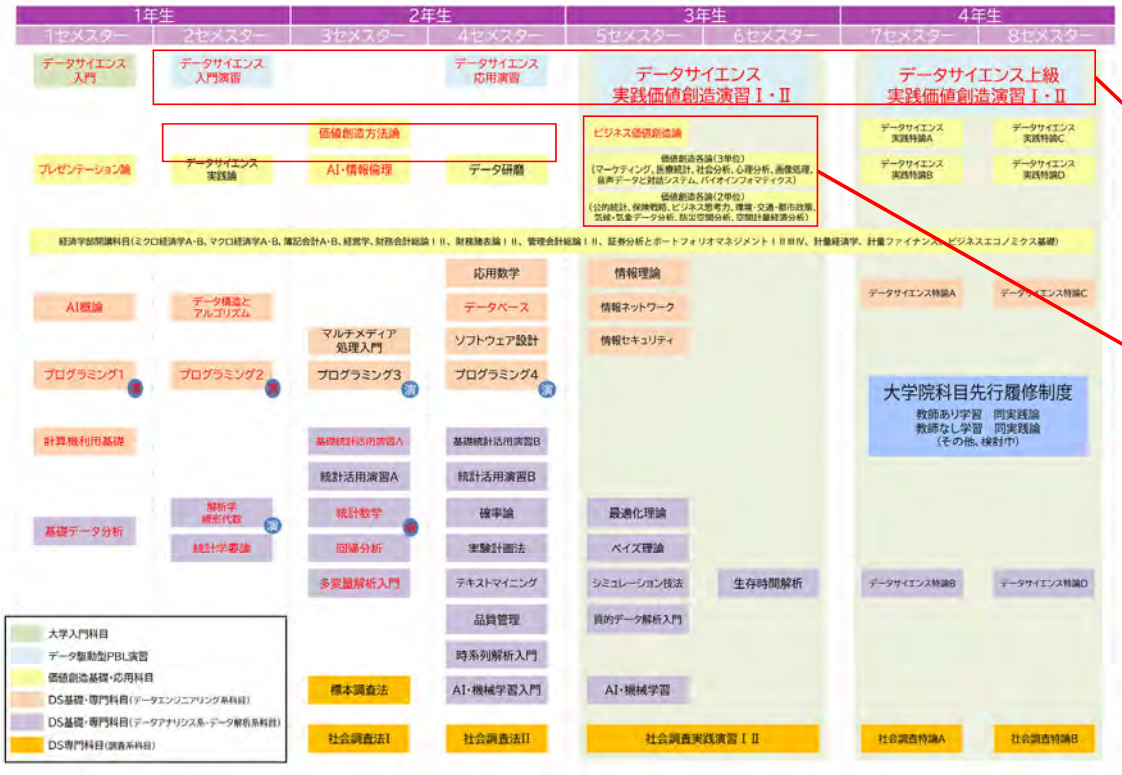
- カリキュラムの問題点
  - 難しい科目がある　　特に数学系
  - 科目数が多すぎる　　大学院の科目にした方が良いものも

- 価値創造科目の運用
  - 企業や自治体などの実データと課題を分析を行う

- カリキュラム改革　2021年
  - 全体の科目数をへらす　⇒　大学院と学部の乗り入れ
  - AI関係の科目を新設

データサイエンス学部の教育モデル

カリキュラムツリー

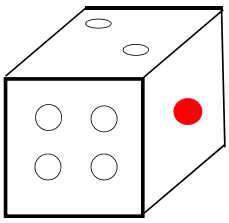


◆初年次から始まる、実際のデータを用いたPBL演習

◆文・理の様々な領域のデータを扱う講義と演習のセット

学部カリキュラムの特徴

- 統計関連科目
  - 授業の特徴
    - 多くの統計関連の科目は、統計手法の概要や使い方について理解する授業（入門科目）と、その理論について理解する授業に分かれている
    - 多種多様な分析手法に関する授業が用意されている
  - 授業関連内容
    - 統計学の基礎的手法
    - 多変量解析、時系列解析、機械学習等の統計手法に関する講義と、同入門科目
    - ベイズ理論、最適化理論、空間統計、計算機統計等の高度な分析手法



学部カリキュラムの特徴

- 情報関連科目
  - 授業の特徴
    - プログラミングの多くの授業は、講義と演習をセットで実施
    - データベースを扱う授業もあり
    - AIやモバイル、データマイニング等の高度な授業も実施される
  - 授業関連内容
    - ソフトウェア設計、アルゴリズム
    - プログラミング、データベース
    - ネットワーク、セキュリティ、情報理論
    - データマイニング、人工知能、パターン認識

PBL　実践価値創造演習

- 演習の形式
  - 企業の実データを使い、自ら課題を定め、分析し、価値創造するデータサイエンスの流れを体験する

- 例　地域スーパーの売り上げ分析
  来店頻度分析、買い物パターンの特徴抽出
  データ：ある期間の特定の店舗の売り上げデータ
  手法：集計、非負値テンソル分解

地域の産業発展・新産業の創出に寄与する人材の育成・活用に向けた連携

- 例　お菓子の売上促進の提案
  - お菓子の売り上げのデータから購入意欲をあげるために商品分析を行い、売上向上のための施策を提案・検証

企業連携によるPBL教育の例

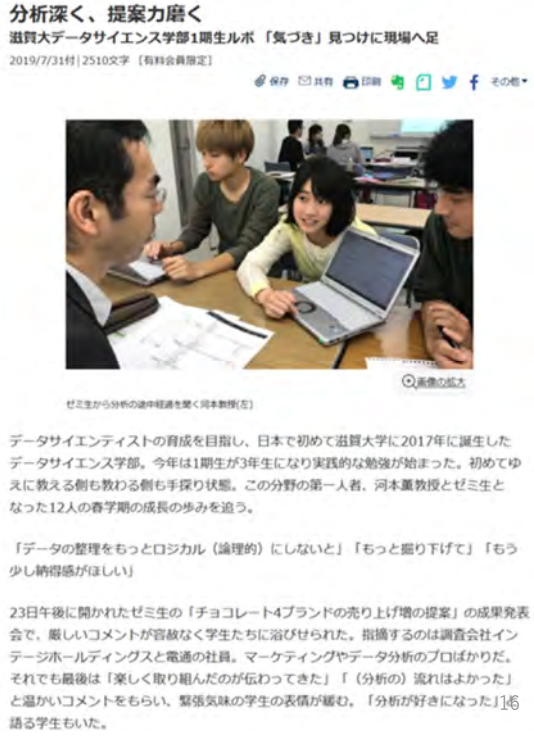
- 実際のデータを用いたPBL
- 日経新聞2019年7月31日で紹介

- このようなPBLの教育効果は高い

- 学生が答えのない課題に挑戦

- 答えがない
  → 標準的な教材は作りにくい

- 企業からの積極的な力が不可欠



分析深く、提案力磨く

滋賀大データサイエンス学部1期生ルポ 「気づき」見つけに現場へ足

2019/7/31付 | 2510文字 〔有料会員限定〕

保存 共有 印刷 その他

画像の拡大

ゼミ生から分析の途中経過を聞く河本教授(左)

データサイエンティストの育成を目指し、日本で初めて滋賀大学に2017年に誕生したデータサイエンス学部。今年は1期生が3年生になり実践的な勉強が始まった。初めてゆえに教える側も教わる側も手探り状態。この分野の第一人者、河本薫教授とゼミ生となった12人の春学期の成長の歩みを追う。

「データの整理をもっとロジカル（論理的）にしないと」「もっと掘り下げて」「もう少し納得感がほしい」

23日午後に開かれたゼミ生の「チョコレート4ブランドの売り上げ増の提案」の成果発表会で、厳しいコメントが容赦なく学生たちに浴びせられた。指摘するのは調査会社インテージホールディングスと電通の社員。マーケティングやデータ分析のプロばかりだ。それでも最後は「楽しく取り組んだのが伝わってきた」「（分析の）流れはよかった」と温かいコメントをもらい、緊張気味の学生の表情が緩む。「分析が好きになった」と語る学生もいた。

価値創造各論演習

- 心理分析演習
  - 世界価値観調査（WVS）等を用いて、グループごとに仮説を設定し必要なデータを選定して、分析を行う
- 社会調査演習
  - 日本版総合社会調査（JGSS）を用いて、個人で仮説を設定し、分析を行う
- マーケティング演習
  - 公表データ（各自動車会社の売り上げなど）を用いて、パレート図、PPM、RFM分析を行う
  - マクロミルQPR-TRACEサービスによる売り上げ分析

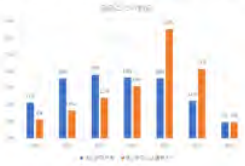
社会調査演習　例

分析内容

- 目的は「運動頻度に関連する変数を探す」
- 2010年でロジスティック回帰分析
- 関連のある変数でクロス集計
- 2006年、2008年、2010年で時系列ごとにロジスティック回帰分析

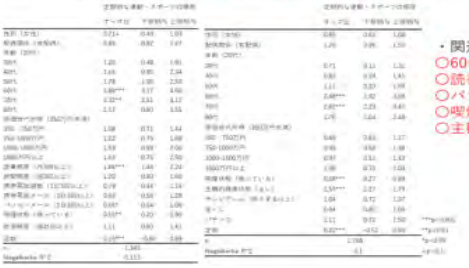
分析結果(A票年齢のクロス集計)

- **60代、70代**は運動頻度が高い傾向



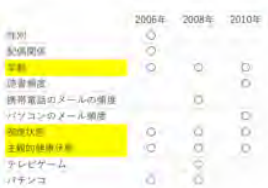
カイ2乗値　260.97
カイ2乗p値　2.2×10^-16

分析結果(2010年ロジスティック回帰)



- 関連のある変数
  - ○60代、70代
  - ○読書頻度
  - ○パソコンのメール頻度
  - ○喫煙状態
  - ○主観的健康状態

結果のまとめと考察



- 60代、70代、喫煙状態、主観的健康状態は2006年から2010年を通して運動頻度に関連している

日本版 General Social Surveys（JGSS）は、大阪商業大学 JGSS 研究センター（文部科学大臣認定日本版総合的社会調査共同研究拠点）が、東京大学社会科学研究所の協力を受けて実施している研究プロジェクトである。

データコンペティション

- 日本統計学会スポーツ統計分科会
  - 入賞多数（毎年）
- マクロミル、NECなどのコンペ
  - 入賞
- 日経DataSocietyFes2020 学生Lightning Talk大会
  - 準優勝
- Kaggle Signate Probspace Nihsikaなど
  - SIGNATE GRANDMASTER、入賞多数

データサイエンス教育の将来

データサイエンス教育（経済産業省）

- ＩＴ人材の不足は2030年に79万人 (1)

- 社会の各層でのAI、DS教育の必要性 (2)
  - 経済成長を牽引するトップ人材の育成
  - ミドル人材のスキル転換
  - ＩＴリテラシーの向上や教育現場の底上げ

- 自動運転、フィンテックなどの人材の必要性、消える職業

大学でのデータサイエンス教育

- モデルカリキュラム（文科省）(3)
  - リテラシーレベルと応用基礎レベル

- データサイエンス教育センター形式
  - 学部や学科では難しい、コースは学部の相性による
  - グローバル教育センターや地域連携センターなど

- 文系学部でのデータサイエンス教育
  - 人文社会科学系学部と「文系学部」
  - データリテラシー教育、数学リテラシー教育

まとめ

- 滋賀大学のデータサイエンス学部
  - 当初、時代の要請ではなく大学の事情で設立
  - 時代の潮流に乗って発展、全国のデータサイエンス教育を先導
- 滋賀大カリキュラムは理想的、しかし運用は難度が高い
- AI・データサイエンス教育の必要性
  - 個々の事情にあったデータサイエンス教育

参照

（1）通商白書2017 第4部 第3章 第2節 第4次産業革命下の人材・雇用政策、経済産業省、2017年

（2）AI人材育成の取組　経済産業省 2018年
https://www.meti.go.jp/shingikai/economy/jinzai_ikusei/pdf/001_03_00.pdf

（3）数理・データサイエンス・AI（応用基礎レベル）モデルカリキュラム～AI×データ活用の実践～ 2021年2月
数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアム

京都女子大学法学部の理念と実践

2020年度第26回FDフォーラム第10分科会

2021年2月28日（日）

南野佳代

2021年4月京都女子大学法学部開設10周年

京都女子大学法学部の理念と実践

報告内容

1. 法学部開設の経緯と設置の趣旨
2. カリキュラムのコンセプトと改革の狙い
   - ・カリキュラム2011
   - ・カリキュラム2015
   - ・カリキュラム2018
   - ・カリキュラム2019
3. ポリシーとの関連？

2021年4月京都女子大学法学部開設10周年

1. 開設の経緯と設置の趣旨

- 2009年9月9日　法学部設置準備委員会発足
- 2010年4月1日　法学部長予定者着任　（学園100周年）
- 2011年4月1日　法学部開設　日本の女子大学で初、現在も唯一
- 定員100名、専任教員16名（ジェンダー比＝1：1）で発足

2021年4月京都女子大学法学部開設10周年

1. 開設の経緯と設置の趣旨

- 設置の趣旨

理念：建学の精神に則り、リーガル・マインドと法的解決能力をもち、実践力をもった人材、女性の視点を大切にして、人々の福祉に貢献できる人材育成

目標：21世紀型女性市民の育成―女性の生活・人生からの視点をもつ法学教育を行うこと

法化社会において女性が法的リテラシーをもち、法の主体として、法的知識を使いこなせること。

女性がもっとも生命身体の危険にさらされる場所への法的介入・救済の法的整備が進む中、司法・執行過程にかかわる人に女性の抱える問題を受け止めるジェンダー法的リテラシーをもつ。

法の働き方への理解をもつ人材育成に取り組む法学教育・研究が必要

2021年4月京都女子大学法学部開設10周年

1. 開設の経緯と設置の趣旨

- 設置の趣旨

女子大学の法学部の意義：女子大学の特徴を活かして、女性の視点を重視し、法学教育のなかに女性の倫理観を価値づけるカリキュラムを実施する。

⇒女性の視点から諸社会事象の法的意味を理解する能力を養う。とくに女性の視点を重視することによって、基本的パースペクティブが異なると、社会構造の法的理解が異なってくることを学ぶ。

2. カリキュラムのコンセプトと改革の狙い

- カリキュラム2011ー女性の視点を法学教育に位置づける科目群「女性のための法律科目」

合計12単位必修　必修「ジェンダーと法」（2単位）10単位（5科目）選択必修

＊女性に特有の社会問題の法的解決に関連する科目群

「生命と法」「女性の健康と法」「女性の安全と法」「女性の労働と法」「子どもの人権と法」

＊社会問題であり解決に女性市民の積極的貢献が期待される科目群

「市民活動と法」「企業社会と法」「消費生活と法」「社会福祉と法」「ネット社会と法」「司法福祉と法」

2. カリキュラムのコンセプトと改革の狙い

- カリキュラム2015ー学生の要望の反映と女性のエンパワメントの両立を目指す

「女性のための法学科目」10単位必修　必修「ジェンダーと法」2単位、8単位選択必修

＊女性に特有の社会問題の法的解決に関連する科目群の変更

「生命と法」「女性の健康と法」「女性の安全と法」「ジェンダー法実習」

「女性の労働と法」「子どもの人権と法」「平和と女性」

4年生配当科目を3年生配当に変更

「ジェンダー法実習」を追加

2. カリキュラムのコンセプトと改革の狙い

- カリキュラム2015ー学生の要望の反映と女性のエンパワメントの両立を目指す

学生の要望：学科独自のアンケート、教員への直接の要望・相談から浮上

必修・選択必修が多く、多様な科目を自由に選ぶ余地が少ない。

法学専門科目をもっと早くからたくさん学びたい（4年次配当では履修しづらい）

2021年4月京都女子大学法学部開設10周年

2. カリキュラムのコンセプトと改革の狙い

- カリキュラム2015ー学生の要望の反映と女性のエンパワメントの両立を目指す

授業内外での学生の様子や相談から教員が必要と感じたこと一自己肯定感の低さへの手当

ジェンダー規範：女の子は自己主張を肯定されない⇒意見を言うことを控える

言っても受け入れられない経験⇒自己肯定感の剥奪

自己主張できることは権利主張の基礎。自己肯定感は自己主張、人権感覚の基礎でもある。

「ジェンダー法実習」：コミュニケーショントレーニング（自他尊重の意見表明技法）

自覚安全術（安全は作れる、自分は思っているよりも強い—自己肯定感）

2021年4月京都女子大学法学部開設10周年

2. カリキュラムのコンセプトと改革の狙い

- カリキュラム2018ー学生の要望の反映とエンパワメントの方法としての「試験の螺旋階段」

必修・選択必修単位数の削減ー自由度の拡大

学生の特徴を（まじめ。）活かし、単位化することでチャレンジすることを後押しする

「実務法学科目」の新設

実務法学基礎Ⅰ・Ⅱ（1年生前期）・Ⅲ（1年生後期）

実務法学Ⅰ・Ⅱ（2年生前期）

段階的に目標を立て、一つずつクリアして上の段階へ進むように、資格試験への挑戦も促す。

成功体験を積むことで自信をつけ、自己評価を高めることで、難度の高い目標へつなげる。

2021年4月京都女子大学法学部開設10周年

2. カリキュラムのコンセプトと改革の狙い

- カリキュラム2018ー学生の要望の反映とエンパワメントの方法としての「試験の螺旋階段」

学生の相談や意見（学生との意見交換会をFDとして実施）に対応する

もっと早くから専門科目をたくさん学びたい

自由に選択できる余地がもっと欲しい

2. カリキュラムのコンセプトと改革の狙い

- カリキュラム2018ー学生の要望の反映とエンパワメントの方法としての「試験の螺旋階段」

学生の特徴を（まじめ。）活かし、単位化することでチャレンジすることを後押しする

「実務法学科目」の新設

実務法学基礎Ⅰ・Ⅱ（1年生前期）・Ⅲ（1年生後期）

実務法学Ⅰ・Ⅱ（2年生前期）

段階的に目標を立て、一つずつクリアして上の段階へ進むように、資格試験への挑戦も促す。

成功体験を積むことで自信をつけ、自己評価を高めることで、難度の高い目標へつなげる。

2021年4月京都女子大学法学部開設10周年

2. カリキュラムのコンセプトと改革の狙い

- カリキュラム2019(現行)ー学生の要望に応える、学生の変化に対応する、卒業論文指導の強化、ジェンダー法学科目の体系化(ジェンダー視点を法学教育に位置づける)

HTTPS://WWW.KYOTO-WU.AC.JP/GAKUBU/FACULTY/HOGAKU/CURRICULUM.HTML

専門科目の配置の変更(前倒し)

必修専門科目の分割=2単位×2科目、必修単位数半減

専門性の高い文献読解を4年生に配置

女性のための法学科目のうち、ジェンダー法学科目を「ジェンダー法」Ⅰ-Ⅵへ体系化・追加

2. カリキュラムのコンセプトと改革の狙い

- カリキュラム2019(現行)ー学生の要望に応える、学生の変化に対応する、卒業論文指導の強化、ジェンダー法学科目の体系化(ジェンダー視点を法学教育に位置づける)

HTTPS://WWW.KYOTO-WU.AC.JP/GAKUBU/FACULTY/HOGAKU/CURRICULUM.HTML

学生との意見交換会(FDの一環)、教員への相談から

専門科目の配置の変更(前倒し)ー主要な科目すべてを3年次までに配当。多くの3年次配当科目は2年次に移動。

専門科目の1年次配当により、難易度の調整が必要になったこと、学生の多様化への対応を兼ねて

必修専門科目の分割=2単位×2科目、必修単位数半減

2021年4月京都女子大学法学部開設10周年

2. カリキュラムのコンセプトと改革の狙い

- カリキュラム2019（現行）ー学生の要望に応える、学生の変化に対応する、卒業論文指導の強化、ジェンダー法学科目の体系化（ジェンダー視点を法学教育に位置づける）

HTTPS://WWW.KYOTO-WU.AC.JP/GAKUBU/FACULTY/HOGAKU/CURRICULUM.HTML

専門性の高い文献読解を4年生に新設―学生の多様化、深く学びたいという声への対応

「女性のための法学科目」のジェンダー法学科目を「ジェンダー法」Ⅰ－Ⅵへ体系化・追加

ただし、自由化のために選択必修単位数は削減（6単位）

2. カリキュラムのコンセプトと改革の狙い

- カリキュラム2011ー2019　一度も変更していないことは演習と卒論

1年次から4年生まで各セメスターに演習を必修科目として配置。クラス分けは導入演習以外は希望提出と選考による。

卒業論文必修

学生の成長にとって必要不可欠（教員負担は重いが、目に見えて成長するのでやりがいはある）

2021年4月京都女子大学法学部開設10周年

2. カリキュラムのコンセプトと改革の狙い

・課題　21世紀市民としての女性を育てる一市民性・主体性をどう育てるか

自己肯定感をどう育てるか（日本の若者の自己肯定感の低さ＝無力感？）

　自己主張をすること一人権教育

怒りの感情を否定しないでそれを現状改善へどう向けていくか

　権利主張、政治的意見表明の方法へとつなぐ

視点の転換―多様な視点、立場への想像力と共感の機会をつくる（外部講師など）のに加えて

　行動力を育てる一ゼミと課外活動（学生主体のプロジェクト）の連動、実践重視の教育活動など

3. ポリシーとの関連？

- 参考：カリキュラムポリシー（現行）

学位授与の方針に基づいて、1年次からの共通教育においては、宗教に対する正しい理解と正しい批判力とを養います。幅広い教養とともに、言語運用能力や情報リテラシーなど、汎用的能力を身につけ、また、キャリアや健康科学についても学びます。専門領域においては、法学・政治学の全ての分野についての広い習熟と、各自が選択し専門とする個別分野における極めて高い達成との両立を目指します。全学的教育理念であるアクティブ・ラーニングと少人数教育とを汎領域的教育方法として、体系的に配置された共通領域科目・専門領域科目での学びを、4年間、段階的に進めることで、学年・セメスターの進行ごとに学びを高め深めていきます。

専門領域の教育課程は、基本六法に行政法を加えた科目を中心とした基幹的法律専門科目と、女子大学の法学部としての特色を備えた女性のための法学科目を連携・関連させて編成しています。あわせて、現代法科目、国際関係法科目、政治学・経済学科目なども提供しています。専門課程における教育においても、「専門分野と職業とのかかわり」や「豊かな人間形成と人生設計」等の視点から、キャリア教育の実現を目指します。

3. ポリシーとの関連？

- 参考：カリキュラムポリシー（現行）

1年次では、初年次演習とともに、法学・政治学に関する基礎的知識を身につけて、憲法、民法などの法律専門科目の学びを始めていきます。

2年次の発展的講義では、法学・政治学の専門科目の学びを深めます。また、少人数教育の演習形式での学びを行い、主体的に調査し考える力を養います。この演習では3年次以降に専門とする分野の知識についても学びます。

3年次では、各分野の専門的知識を深め、リーガル・マインドを修得するための学びをさらに深めていきます。事例研究を通して演習を行い、主体的に調査し、批判的・合理的に考える力を養うとともに、課題発見力や課題解決力を身につけ、対話能力も高めていきます。

4年次では、1つの分野に絞って、一段と専門性の高い知識・技能を身につけるとともに、指導教員の個別指導のもと4年間の学修を総合して卒業研究を完成させ、生涯にわたって学び続ける能力の確立を目指します。

3. ポリシーとの関連？

- 参考：ディプロマポリシー（現行）
- 法学科 学位授与の方針
- HTTPS://WWW.KYOTO-WU.AC.JP/DAIGAKU/KYOJO/RINEN/DIPLOMAPOLICY/HOGAKU.HTML
- 参考：アドミッションポリシー（現行）
- HTTPS://WWW.KYOTO-WU.AC.JP/CLUB/NYUSHI/SENKOU/HOGAKUBU.HTML
- ポリシーへの理念と実践の反映はこれからの課題の一つ。（現状、一目瞭然とは言えない）

2021年4月京都女子大学法学部開設10周年

京都女子大学法学部の理念と実践

ご清聴ありがとうございました。

2021年4月京都女子大学法学部開設10周年

専門職大学について

田中雅一
国際ファッション専門職大学

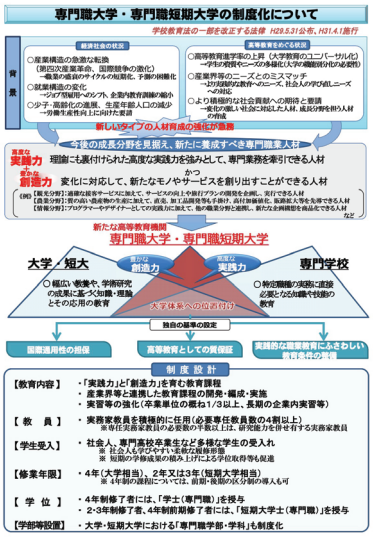
第26回FDフォーラム 2月28日 第10分科会
私たちの最新教育改革ビジョン
近年の新設大学・学部の教 育理念・3つのポリシーから学ぶべきこと」

内容

1 自己紹介
2 専門職大学・専門職短大とは？
3 国際ファッション専門職大学とは？
4 三つのポリシー
5 まとめ

配布資料について

- 資料1文科省作成 パンフレット
  https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/__icsFiles/afieldfile/2018/12/07/1410448.001.pdf
- 資料2文科省作成 専門職大学の制度化について
  https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/__icsFiles/afieldfile/2018/08/13/1407595_01.pdf
- 資料３国際ファッション専門職大学の3つのポリシー
  https://www.piif.ac.jp/assets/files/public_3policy.pdf



内容

1 自己紹介
2 専門職大学・専門職短大とは？
3 国際ファッション専門職大学とは？
4 三つのポリシー
5 まとめ

1 自己紹介　文化人類学、ジェンダー・セクシュアリティ研究、南アジア研究

年月	大学・職場	備考
1973.4-82.9	東北大文学部 （宗教学）	
1980.10-86.7	ロンドン大学 LSE（London School of Economics and Political Science） 人類学（Anthropology）	1982.6-83.11 スリランカ
1986.8-88.5	国立民族学博物館	助手　1987.11-1988.3 南インド
1988.6- 2019.3	京都大学人文科学研究所	助教授、2004.4-教授、副所長
2019.4-	国際ファッション専門職大学	副学長、教授
1993.4- 2019.3	京都大学人間・環境学研究科（文化人類学）	併任
1990.4-95.3	国立民族学博物館	併任
2013.4-15.3	総合地球環境学研究所	併任

最新の共編著
『ジェンダー暴力の文化人類学』

内容

1 自己紹介
2 専門職大学・専門職短大とは？
3 国際ファッション専門職大学とは？
4 三つのポリシー
5 まとめ

2 専門職大学・専門職短大とは？

資料1参照

- **職業教育と教養教育**をいかにバランスよく配置するか（趣旨）
- 2017年5月24日学校教育法の改正
  「深く専門の学芸を教授研究し、専門性が求められる職業を担うための実践的かつ応用的な能力を展開させることを目的とする」
- 日本で最初の職業大学　少人数教育、学内外での実習、企業内実習（インターン）の重視、実務家教員の充実
- 2019年4月大学2校、短期大学1校
  国際ファッション専門職大 / 高知リハビリテーション専門職大 / ヤマザキ動物看護専門職短大
- 2020年4月大学7校、短期大学1校

  静岡県立農林環境専門職大 /　静岡県立農林環境専門職大学短大 /びわこリハビリテーション専門職大 / 東京国際工科専門職大 / 情報経営イノベーション専門職大 / 東京保健医療専門職大 / 開志専門職大（新潟） / 岡山医療専門職大
- 2021年4月　大学5校、短期大学1校

  芸術文化観光専門職大（兵庫） / かなざわ食マネジメント専門職大 / 名古屋国際工科専門職大 / 大阪国際工科専門職大/ 和歌山リハビリテーション専門職大 / せとうち観光専門職短大（香川）

設置の背景と育てようとする人材

資料2 参照

- 産業構造の変化や技術革新等に対応し、より質の高い職業教育の充実　⇦ 従来の大学は専門性の高い学術研究を基にした教育
- 企業等と連携して実践的な職業教育を行う新しいタイプの大学の必要性
- 専攻する職業の理論と実践をバランスよく学んだ人材
- 即戦力として、現場の最前線に立つリーダー
- 他分野も学び、応用力を身に付けることにより、
  イノベーションを起こし、業界をリードする人材

激動の時代にイノベーションによって業界を変革しリードする人材
労働者というより企業家、将来の管理職の育成

専門職大学: 大学と専門学校　（資料1より）

目的と教員

(https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/senmon/index.htm より)

目的	
専門職大学・専門職短期大学	深く専門の学芸を教授研究し、専門性が求められる職業を担うために必要な実践的かつ応用的な能力を展開（育成）させる
大学・短期大学	大学：学術の中心として、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的、及び応用的能力を展開させる 短大：深く専門の学芸を教授研究し、職業及び実際生活に必要な能力を育成する
専門学校（専修学校専門課程）	職業若しくは実際生活に必要な能力を育成し、又は教養の向上を図る

教員組織	
専門職大学・専門職短期大学	実務家教員（実務の経験等を有する教員）を積極的に採用 理論と実践を架橋する教育課程に必要な研究者教員・実務家教員を適切に配置
大学・短期大学	研究者教員が中心
専門学校（専修学校専門課程）	実務に関する知識・技能を有する教員が中心

内容

1 自己紹介
2 専門職大学・専門職短大とは？
3 国際ファッション専門職大学とは？
4 三つのポリシー
5 まとめ

3 国際ファッション専門職大学とは？

日本教育財団　グループ校一覧

- 専門職大学
  国際ファッション専門職大学 2019-/ 東京国際工科専門職大学 2020- / 大阪国際工科専門職大学 2021-/ 名古屋国際工科専門職大学 2021-
- 専門学校
  東京モード学園 1980-/ 大阪モード学園 1971- / 名古屋モード学園 1966-/ HAL東京 / HAL大阪 / HAL名古屋 / 首都医校 / 大阪医専 / 名古屋医専
- 通信制大学東京通信大学

国際ファッション専門職大学

国際ファッション専門職大学の概要

- 2019.4 開設
- 1学部4学科　東京校ファッションクリエイション、ファッションビジネス、大阪校　大阪ファッションクリエイション・ビジネス、名古屋校　名古屋ファッションクリエイション・ビジネス
- ３校　定員 196人、男性37.9 % 女性 62.1%
- 教員 53人　研究者教員24人、実務家教員20人　実務家（研究者）教員7人、その他2人
- 男性31人、女性22人

背景と目標　(設置の趣旨』より)

- 日本の服飾、アパレル産業の国際競争力の低下、地方織物産地の低迷、海外における日本のブランド力の低下
- 国際市場において十分な競争力を発揮できるデザインなどのクリエイション能力のある人材育成
  ▶ファッションとビジネスを統合した人材教育の体制
- 地方産地を中心としたテキスタイルの生産体制の刷新、国内市場の活性化、グローバルな販売網の創出を担うマネジメント人材の育成　▶「日本ブランド」の創出と拡大
- 欧米、アジア地域のファッション系大学との連携を推進することでグローバル人材の育成環境を整備　専門学校の限界

総合的なファッション産業　(設置の趣旨』より)

- 服飾にのみ特化した狭い意味でのファッションではなく、自然資源、地域文化、最新のデザイン、先端的テクノロジーがつながり、組み合わさる知財創造の場としてファッションを捉え、新たな産業領域としてその価値を創造することである。かかる新たな付加価値を商業的にも成り立たせ、総合的なファッション産業として国際市場に発信し、展開し、新たなファッション産業領域の創出と拡大に寄与するための人材こそが現在求められており、また本学が育成しようとする人材なのである。
- 本学自体が教育を通じてファッション産業に寄与するという観点

内容

1 自己紹介
2 専門職大学・専門職短大とは？
3 国際ファッション専門職大学とは？
4 三つのポリシー
5 まとめ

3つのポリシー
（資料3参照）

- アドミッション・ポリシー
  ＜入学者受け入れの方針＞
- カリキュラム・ポリシー
  ＜教育課程の編成の方針＞
- ディプロマ・ポリシー
  ＜学位授与の方針＞

2019.07.13
シンポジウム
インド・ファッションの世界

アドミッション・ポリシー

1. 多様な地域文化と教養を学び、それを基底に、国際的視野のもとで新しいファッションの価値を創造するという目標に挑戦する人を受け入れる。
2. ファッションの学習に強い興味と意欲をもつ人を受け入れる。
3. 積極的に国内外に発信する意欲のある人を受け入れる。
4. 幅広い分野の教育課程の修了者や社会人、各国留学生など多様な背景や経験をもつ人を受け入れる。

カリキュラム・ポリシー

1. 国際社会で通用する教養を養う課程 ▶教養科目の充実
   文化としてのファッション　西欧中心主義からの相対化
2. コミュニケーション能力を養う課程 ▶語学教育の充実
3. 職業分野の基本的知識と技術を養う課程 ▶学内実習
4. 専門知識・技術を深化させ、展開する力を養う課程
   ▶ デジタル・テクノロジー　EC概論、構築
5. 国際化・情報化等、変化への対応力を養う学外学修課程
   ▶ 国内実習、海外実習　問題を発見、解決する力を養う
6. 総合力を養う課程 ▶ 卒業制作・研究

カリキュラムの構造　（HPより）

学年ごとの目標（HPより）

1 年次

国際社会で通用する教養とファッションの基礎力を身につける

4年間の学びの基礎となる力を身につけます。1年次からファッションをつくる演習科目を配置することで、理論と技術の両方を学ぶことができ、問題意識を高め、主体性を養います。

2 年次

クリエイションに関する専門的な知識・技術を深め、発信する力を身につける

1年次に学修した基礎を実務レベルまで高め、ファッションの現場で通用する英語やコミュニケーション能力も同時に身につけます。現代ファッションに欠かせないメディアやテクノロジーも学び、発信力を養います。

3 年次

産地や企業での実習を通して、現場で通用する実践力を身につけ、海外に挑戦する

国際市場を視野に、バッグやシューズのデザイン、マーケティングやPRの知識を身につけます。これまでの学びを実践する場として、産地や企業での実習、そして海外実習で確かな実践力を養います。

4 年次

卒業制作に向けた演習を通じ、新しいモノやサービスを生み出す

海外で通用するコレクションの展開方法から、企画力、プレゼンテーション能力をさらに磨きます。実習を通して身につけた知識・技術を応用して、新しいモノやサービスを生み出す力を養います。

ディプロマポリシー

1. 国際社会で通用する教養とコミュニケーション能力を持つ。
2. ファッションの基本的知識と技術を学び、当該分野で自立できる能力がある。
3. ファッションに関わる知識や技術を深化させながら企画開発戦略などの構想力を持つ。
4. ファッションに関わる国際化、情報化などの変化に対応し、主体的に課題に取り組むことができる。

新しい学生像

近藤誠一　**「国際ファッション専門職大学が目指すもの」**

背景「価値観の多様化、グローバル化、そしてIT技術の進歩」（HPより）

- 技術知　実技と実務　専門職　クリエイション、ファッション・ビジネス
- 人文知　学問知　幅広い教養
- 実践知　地域と企業　実習　　現場主義
- 国際性　海外企業　　実習と語学　国際化　日本からの発信

「必要なのは、深まる一方の専門的知識と、それを実践に移す技能だけではありません、それらを分野や地域、時代の枠を越えた全体の大きな流れの中で的確に位置づける広く深い教養と、国際感覚です」（HPより）

▶即戦力と率先力

激動の時代にイノベーションによって業界を変革しリードする人材

内容

1 自己紹介
2 専門職大学・専門職短大とは？
3 国際ファッション専門職大学とは？
4 三つのポリシー
5 まとめ

この２年間を振り返って

- 学生たちの期待　私の場合、「比較文化論」をどのように学生の関心に結びつけるのか。
- 先輩、クラブ、他の学科、他大学との交流について
- 研究の位置づけ　国際化　実務家との連携の意義
- コロナ禍のもとで
  オンライン授業、実習、海外実習の見直し